

4・5月合併たけおクリニック通信 第118・119号

糖尿病専門医 田中医師より

皆様、こんにちは♪

GW 明けて、初夏の風が清々しい今日この頃ですが、皆様いかにお過ごしでしょうか？

現在、都内は3度目の緊急事態宣言の真っ只中で、ご自宅に巣籠り生活の方も多いのではないのでしょうか？

私はGW 中、ひたすらクックパッドと首っ引きで、平日の夕ご飯用の副菜の作り置きをしており、冷凍庫の中がぎゅうぎゅうの状態です><

さて、東京 23 区内で、いよいよご高齢の方への新型コロナウイルスワクチン接種が開始となりました。

今月に入り、実際外来にいらっしゃる患者さんの中で「ワクチンの予約をしてきました」という方もちらほら見受けられるようになりました。

とは言え、わたしたちにとって未知であるこのコロナワクチン、まだ接種について迷っている方、あるいは接種日が決まったものの、大々的にメディアで報道される「副反応」に関して大きな不安を抱いている方も多いのではないのでしょうか。

4月30日、厚生労働省 HP 内に、本邦で先行的にワクチン(現在はファイザー社のコミナティのみ)接種を受けた約 2 万人の医療従事者を対象に、接種後約 1 カ月内に認めた症状や疾病についての中間報告の発表が掲載されました。

以下が結果のまとめです。

- ① 接種部位反応(接種した部位が赤く腫れる、痛みがでる等の局所症状)は1回目・2回目ともに90%以上と高率に認められた。
- ② 発熱(37.5度以上)の頻度が1回目は3.3%に対して、2回目は38.4%と大幅に上昇した。倦怠感、頭痛に関しても2回目の接種後はそれぞれ69.6%、53.7%と高頻度に認められた。
- ③ 副反応の発現頻度は、女性で多かった。
- ④ 副反応の出現時期に関しては、多くが接種の翌日に見られた。
- ⑤ ワクチン投与後のアナフィラキシー*に関しては、4月25日までで最終的に2,517,045回接種中94件であった。

*アナフィラキシー:全身性にアレルギー反応が起き、生命に危機を与え得る過敏反応

⑥ 2月17日～4月27日までに医療機関又は製造販売業者から報告された死亡例は19件であったが、いずれもワクチンと死亡についての因果関係は未だ評価できていない。

また、2009年度のH1N1pdmインフルエンザワクチン筋注時の副反応と較べ、コミナティでは、接種した部位の疼痛や、2回目接種後の37.5℃以上の発熱、倦怠感、頭痛の頻度が高いという結果でした。

女性のほうが副反応の発症頻度が高い要因に関しては、まだ明らかではありませんが、所説によると、女性の持つ性染色体(XX)の作用により、外の異物(抗原)に対して強い免疫反応を体内で起こしやすいことも関係しているのではないかとわれております。(JOGNN2020.Vol.49)

また、よく患者様から「わたしは●●という病気があるのですが、ワクチンを接種してもよいのですか？」とご質問をいただきます。現段階では、ワクチン接種をしてもいけない基礎疾患は基本的には指定されていません。

ただ、がんで闘病中の方、骨髄移植・臓器移植後、先天性免疫不全、HIV感染中の方等、免疫機能が低下傾向にある方は、ワクチン接種の時期を外来医に相談したり、接種後の副反応について注意して経過を見る必要があります。

また、過去に薬物や食べ物で重篤なアレルギー症状を認めた方に関しても、一度外来医にご相談ください。

*ポリエチレングリコール、ポリソルベートというものを含む薬剤でアレルギー反応が出た方は、コミナティで同様にアレルギー反応を認める可能性があるため、接種をお勧めできない場合があります。

(「新型コロナウイルスワクチン接種にともなう 重度の過敏症(アナフィラキシー等)の管理・診断・治療」 一般社団法人 日本アレルギー学会)

また内服薬に関して、ベータ遮断薬といわれる脈を抑えたり降圧作用のあるお薬を内服している場合、ワクチン接種後、万一重篤なアレルギー反応が起こって血圧低下した際に、昇圧剤を使用しても改善せず、代替薬が必要になるため、注意が必要といわれています。

また、免疫抑制剤や生物学的製剤を普段から使用している方に関しては、ワクチン接種に際して一時期これらの休薬が必要になるケースもありますので、こちらも接種前に処方先の外来医にご相談いただけたらと思います。

では最後に、「Safety and Efficacy of the BNT162b2 mRNA Covid-19 Vaccine: *N ENGL J MED* 383;27 December 31,2020」をご紹介します。152 か国で 16 歳以上の、約 43548 名を対象にしたプラセボ対照観察者盲検試験です。

BNT162b2(商品名 コミナティ)投与群をプラセボ群(生理食塩水投与群)と比較し 2 回目のワクチン接種後 7 日以降での新型コロナウイルス感染症発症や投与後の有害事象等を検証しています。

2 回の投与終了後、7 日以降での新型コロナウイルス感染症発症数は、プラセボ群が 162 例/21720 例に対して、BNT162b2 群では 8 例/21728 例でした。

つまり、16 歳以上において、BNT162b2 投与は、新型コロナウイルス感染症を 95%阻止し、この効果は年齢、性差、人種、民族、肥満、合併症の有無にも関係なく見られました。また、BNT162b2 投与に伴う重篤な有害事象の発症は、さほど高くありませんでした。

新型コロナウイルスワクチン接種後の長期的な予後に関しては、まだデータがなく、人体への安全性について 100%の保証はできませんが、短期間での検証では、確実に新型コロナウイルス感染症の発症予防に有効であると思われます。

もちろん副反応への懸念はありますが、ワクチン接種の普及に伴い、新型コロナウイルス感染症数の大幅な減少、また収束する日がいずれ訪れることを心から願っております。

事務 a のひとりごと

今月よりたけおクリニック通信担当させて頂くことになりました
受付事務の a と申します。毎月楽しく更新させて頂きますので
どうぞよろしくお願いいたします^^
寒暖差が激しく梅雨入り間近ですので皆さん体調にお気をつけて
お過ごしくださいませ！では、また来月お会いしましょう^^

病院よりお知らせ

6月12日午前中は竹尾院長が休診となっております。
午前中は黒澤医師と神崎医師、午後は竹尾院長のみです。
6月26日午前中神崎医師が休診となっております。
午前・午後ともに竹尾院長の診察のみです。
ご予約の際はお気を付けください。